



第6回 森のようちえんの未来を語ろう

保育所保育指針改定および幼稚園教育要領改訂の動き

まもなく同時に「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」が告示されます（平成30年度施行）。

その時代その時代を過去改定時にも反映されていた指針ですが、今回はどんな視点で子どもの育ちを育もうとしているのでしょうか。

森のようちえんの私たちにおいても、保育指針や教育要領は大切な指標です。

今回は講師に岐阜聖徳学園大学 専任講師の木戸啓絵先生をお迎えし、告示前のタイミングで公開されている情報から注目されるべき内容を読み取り、さらにそれを森のようちえんの活動の視点からどう読み解くか、という試みを行いたいと思います。以下木戸先生からのメッセージです。

「平成30年度の保育所保育指針改定や幼稚園教育要領改訂の動きを森のようちえんの視点からとらえ直します。国の動向と関連させて、日々の保育実践、それから保育者としての役割について、みなさんと一緒に考える時間にできたらと思っています。」

午前中2時間を木戸先生の講義、午後1時間半を参加者の皆さん全員で討議を行いたいと思います。

木戸先生のプロフィール

岐阜聖徳学園 短期大学部 幼児教育学科 専任講師

青山学院大学大学院修了。在学中、ドイツへ森の幼稚園の教育やシュタイナー教育を研究するため留学。研究テーマはドイツの幼児教育・ホリスティック教育・保幼小接続。今村光章編著『森のようちえん 自然のなかで子育てを』（解放出版、2014）の「第4章 森のようちえんの広がり」と深まり」を執筆。



※会場の都合で20名のみ募集となります。参加ご希望の方はお早めにお申し込みください。

※今回は食事込みの参加費となります。食事は川崎市青少年の家の食堂でとなります。

都合により午前のみ参加、午後のみ参加の方であっても参加費に変更はありません。

資料は各省から公開されている資料を使います。参加希望の方に後日URLをお知らせしますのでプリントアウトしていただきご持参ください。

2017年3月26日（日）

会場 川崎市青少年の家（神奈川県川崎市宮前区） 特別研修室

参加費 ネットワーク会員 2500円 非会員 3000円 （どちらも食事込み）

日程 10:00～14:30 定員20名（先着順）

主催 森のようちえん全国ネットワーク

担当 森のようちえん全国ネットワーク運営委員 小菅江美・小林成親

森のようちえん宣言

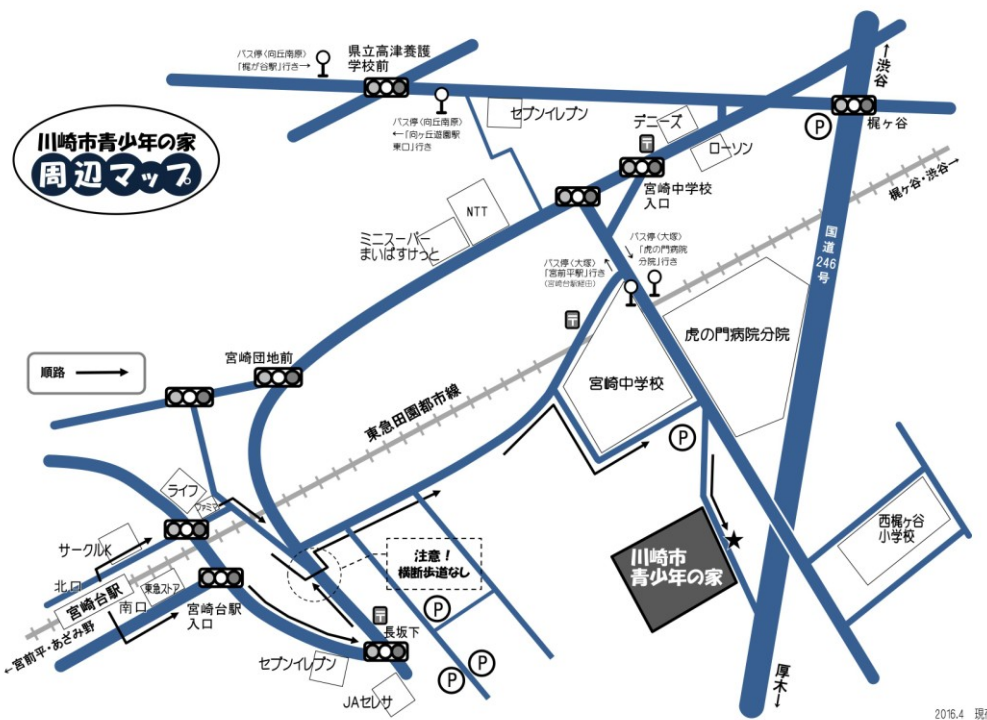
全ての子ども達にたっぷりの愛と自然とのふれあいを。
子育てを支え合い、喜びに満ちあふれた社会の実現を目指します。
子ども達よ、命の根っこを輝かそう。森で、海で、里で、この空の下で。

森のようちえん全国ネットワーク 2014 年 11 月 24 日

森のようちえんの幼い子ども達に握られた小さな種は、その子の成長に伴い大きな樹へと成長するでしょう。その英知は、人が自ら巻き起こすであろう様々な障害を打ち破る。未来は希望に満ち、幼き日に心踊らせ、生き生き過ごした日々を次の世代に伝えるために、私たちはこの小さな命とともに今日も森へ足を運びます。

(森のようちえん宣言前文より一部抜粋)

《川崎市青少年家アクセス》



● 東急田園都市線「宮崎台駅」
下車 徒歩 12 分

● 東急田園都市線「宮崎台駅」
より東急バス: 宮 06 〈虎の門
病院分院 行き〉「大塚」または
「虎の門病院分院」下車
徒歩 2 分

● 小田急線「向ヶ丘遊園駅南
口」より東急バス: 向 0 1 <
梶が谷駅 行き「向丘南原」下
車 徒歩 10 分

※詳細は川崎市青少年の家の
HP にてご確認下さい。

《申し込みについて》

お問い合わせ・申し込み先: 山の遊び舎 はらぺこ 小林宛
F A X : 0265-76-3341 yamanoasobiya@gmail.com

お問い合わせ・申し込み方法: **メールか FAX にてのみ受付**

《申し込み記入事項》

- ① 氏名 (ふりがな)
- ② 性別
- ③ 所属
- ④ 会員の有無
- ⑤ ご住所
- ⑥ 連絡先 (電話・FAX・e-mail)
- ⑦ 参加動機
- ⑧ その他必要があれば

※必要事項をご記入の上、メールか FAX にて送信してください

※送信を受取りましたら、2・3 日中に受理のご連絡をさせていただきます。連絡がない場合は、送信の受け取りがうまくされていない可能性がありますので、再度ご連絡ください

※食事のキャンセルは3日前までとなります。キャンセルされる方はお早めにご連絡下さい